

# 北前船と北海道

～北前船による北海道・北方四島・北陸のつながり～

- ◇講師 高野 宏康 氏 (たかの ひろやす)  
◇日時 平成 29 年 9 月 8 日(金) 午後 2 時～4 時  
◇会場 かでる 2・7 ビル 7 階 710 研修室  
(札幌市中央区北 2 条西 7 丁目)

## 《要 旨》

北前船は近世から蝦夷地（北海道）と上方を海の道でつなぎ、物資の流通、文化の伝播、人の交流などに大きな役割を果たしたが、明治以降の北海道開拓期における意義や道南以外の北海道の寄港地との関わり、道内にのこる北前船の遺産はあまり知られていません。ここでは、北前船を通じた北海道、北方四島、北陸の関係を中心に、北海道のルーツに深く関わる北前船の歴史的価値を再検証する。

## 《プロフィール》

- ・昭和 49（1974 年）石川県加賀市橋立町生まれ。
- ・明治大学文学部西洋史学科卒。
- ・神奈川大学大学院歴史民俗資料学研究科博士後期課程修了。博士（歴史民俗資料学）。
- ・国立歴史民俗博物館機関研究員
- ・(現在)小樽商科大学グローバル戦略推進センター研究支援部門地域経済研究部・学術研究員、小樽市歴史文化基本構想策定委員会調査部会長。

《主な著書》 『北前船と小樽・後志―歴史文化のルーツを訪ねて』(小樽商科大学グローバル戦略推進センター研究支援部門地域経済研究部、2016年、小冊子)、「いまに生きる「北前船」の記憶(全6回)」(『KAIUN』日本海運集会所、2012年11月～2016年6月)ほか

《主な所属》歴史学研究会、同時代史学会、北海道経済学会、北海道・東北史研究会

- 受講料 700円(保護協会会員500円)  
申込方法 電話・FAX・メールで事前申込が必要  
定員90名(定員になり次第締切)  
申込先 北海道文化財保護協会事務局  
電話・FAX 011-271-4220  
Eメール bunho@abelia.ocn.ne.jp  
主催 一般財団法人 北海道文化財保護協会

